

# 甲府市女性活躍推進事業【山梨県甲府市】

## 地域の実情と課題

女性が起業に至らない理由

⇒「資金調達」、「事業に必要な専門知識・ノウハウ不足」

多様な働き方・活躍の仕方が求められている

⇒甲府で活躍する女性達の取組の発信

⇒起業を目指す女性達のチャレンジの場の創出

## 事業の特徴

女性ならではの視点や能力を活かし、自分のライフスタイルに合った働き方を見つけるとともに、女性たちの活躍の場を創出し、女性達の可能性が広がる事業に取り組んでいく。

## 事業の効果

- ・女性起業支援事業受講者数人(アウトプット)
- ・起業者数4人、マルシェ出店者数1人(アウトカム)
- ・オンラインマルシェページ閲覧数19,283プレビュー(アウトプット)
- ・オンラインマルシェ出店者数50店舗(アウトカム)
- ・起業支援事業との事業連携によるマルシェの出店人数1人(アウトカム)

## 目的・目標

何かをはじめたいがはじめられない女性に対し

- ・それぞれが抱える情報や課題を共有する女性達のコミュニティを拡大
- ・自分の目指す方向を再認識できるようにする
- ⇒起業等の確率を高めていく(目標値:セミナー受講者及び起業者数の増加)

女性達が活躍する場の提供

- ・女性達で創るマルシェの開催
- ⇒活躍の場の創出・拡大(目標値:マルシェへの出店者数・参加者数)

## 連携団体

- ・甲府市男女共同参画推進委員会
- ・自治会
- ・甲府市男女共同参画審議会の委員所属機関である大学関係
- ・女性活躍に関わるNPO団体

等

## 今後の課題

就職時等における県外への転出や未婚化・晩婚化の進展、仕事をしながら安心して子育て・生活ができるための家庭における家族の協力、健康の保持などに対する支援や相談対応の必要性等が見受けられる。そのため、多様な生き方・働き方が可能となるよう、活躍の場の提供や相談体制の整備等、その希望実現に向けた機会の創出が今後も必要である。

## 事業の概要

### 女性起業支援事業

女性の起業については、起業に至らない理由として、「資金調達」、「事業に必要な専門知識・ノウハウ不足」などの課題を抱える状況が多く見られることから、昨年度は、この課題解決に向けてスクール形式で5回のセミナーを開催し、1期生として24名の参加があった。その結果、NPOの立ち上げや起業に繋がったところであるが、実施結果を分析・検証する中では、起業等に踏み切れない女性の多くは、相談相手や仲間がいない、自分に自信が持てない等の課題があることが解ったところである。

そのため、今年度においては、新たに募集した2期生に対し、それぞれが抱える情報や課題を共有する女性達のコミュニティを拡大させていくことで、相互に士気を高め会うことや、すでに起業した女性たちの実情を知ることができ、自分の目指す方向を再認識することなどにより、起業等の確率を高めていくことを目的とし、については、スクール形式のセミナーを前後半各3回開催し、前半での課題等を改めて検証したうえで、後半の内容を充実させて開催した。

また、昨年度の参加者やすでに起業している女性との交流や現場見学を開催し、先輩女性達と繋がるとともに、生の声やアドバイスをもらう中で、段階的な支援を行っていく。

さらに、1期生については、前年度に構築された参加者同士のネットワークの強化を図り、活躍の範囲を広げるきっかけづくりの場を提供するため、今年度のセミナーへの参加呼びかけや個別相談を行った。

### 「女性達で創るマルシェ」開催事業

本市においては、「第3次こうふ男女共同参画プラン」及び「こうふ未来創り重点戦略プロジェクト」の重点目標である「女性生きいきのまち」を創るの実現に向けて、女性活躍を後押しする市民意識のさらなる醸成を図り、地域で活躍する女性を増やしていく必要がある。

そのため、「日本女性会議2021 in 甲府」のプレ大会を、女性が活躍できる場を提供する機会ととらえ、地域で活躍する女性(女性団体等)たちの取組の発信及び起業を目指す女性達のチャレンジの場として、引き続き「女性達で創るのマルシェ」を開催することとした。

新型コロナウイルスの影響により、来場者と対面するイベント形式でのマルシェが開催できず、インターネット上の販売サイトにて商品の販売を行うオンライン形式のマルシェに切り替えて開催した。